

視点

eスポーツを武器に、人口動態の変化に対応しよう



一般社団法人
埼玉県eスポーツ連合
代表理事

ふじおか としひこ
藤岡 遼彦 氏

プロフィール

1993年角川書店(現KADOKAWA)入社
ゲーム部門、映像部門などエンターテイメント事業に従事

ところざわサクラタウン事業に関わり
ながら2021年より現職を兼任

所沢市を活性化させた『FAVCUP2023』

2023年の年末から2024年の年初にかけて、数週間で「所沢市のPR動画」が100万回を超える再生数を記録したことをご存知でしょうか？

特別な動画ではありません。所沢市が6年前に作成した市内紹介の動画を約30秒に短縮したものです。元の動画の再生数は6年間で約4万回に留まっています。

ではなぜ突然「所沢市のPR動画」が100万回再生されたのでしょうか？

それは2023年12月29日30日に「ところざわサクラタウン」で開催された大型eスポーツ大会『FAVCUP2023』のYouTube配信の冒頭に市のPR動画を挟み込んだためです。eスポーツファンから熱い注目を浴びたeスポーツ大会『FAVCUP2023』が、当日の生配信と翌日以降のアーカイブ視聴により100万回以上再生されており、冒頭に挿入した所沢市のPR動画が同じ回数だけ再生される、チャット欄にeスポーツファンのコメントが多数寄せられる、という結果を残すことが出来ました。



この『FAVCUP』というeスポーツ大会はKADOKAWAグループが擁するプロeスポーツチーム「FAV gaming」による大会の総称であり、毎年様々な内

容で開催されています。

『FAVCUP2023』は格闘ゲーム「ストリートファイター6」限定の大会として開催され、日本国内のみならず海外からも有力選手を招聘して2日間に渡る熱い戦いをところざわサクラタウンで繰り広げました。

この「日本が誇る格闘ゲームを、海外有力選手を交えて、新しい観光施設で開催する」というコンセプトが評価され、『FAVCUP2023』は観光庁によるインバウンド回復のための「観光再始動プロジェクト」のひとつとしても採択されました。

この結果『FAVCUP2023』は年末のところざわサクラタウンに1万人を超える来場者を呼び込み、動画の再生回数が100万回を超える成果を残すことが出来ました。

世界へ飛び出す日本のeスポーツ

KADOKAWAグループが擁するプロeスポーツチーム「FAV gaming」は、

- ・格闘ゲーム部門
- ・VALORANT部門
- ・第五人格部門
- ・ストリーマー部門

の4部門で構成されています。

このうち格闘ゲーム部門は、7ヶ月に渡る公式リーグを勝ち抜き2024年1月に日本最強の座を掴み、翌2月には日本代表としてアメリカ・カリフォルニア州ハリウッドで開催された世界大会へ出場。決勝へ進出して準優勝の結果を残しました。

またVALORANT部門は、PCメーカーAcerがアジア・パシフィック地域で開催する国際大会である「プレデターリーグ」の日本予選を勝ち抜き、2024年1月にアジア・パシフィック地域各国から勝ち上がってきた16カ国の代表と戦い、こちらも準優勝となりました。

上述した『FAVCUP2023』と重ねると、eスポーツファンからどう見えるでしょうか？

「12月に所沢で応援したチームが、1月に日本一になり、2月には世界大会で戦っている！」野球に例えれば「応援し始めたら3ヶ月でメジャーリーグ参戦！？」という感覚に近いのではないかでしょうか？

このスピード感やグローバルなスケール感がeスポーツの大きな魅力のひとつであり、Z世代を中心とした若者の支持を集める原因のひとつだと考えています。

将来に向けたeスポーツの活用を

eスポーツには、年齢性別・障がいの有無を問わない特性を活かして、シニア層やパラスポーツへの展開事例が取り上げられるケースも多く見られます。また地域住民のコミュニティ形成に利用されることも増えています。

社会課題の解決に向けたeスポーツの活用はとても重要であり、今後も拡大していくことは確実です。

その反面、eスポーツマーケットの中心であるZ世代を中心とした若者層への理解がいまひとつ進んでいないのではないか、と危惧しています。かつて「オタクのもの」と扱われていた「アニメ」が気づけば若者のエンターテインメントの中心となり巨大な市場を形成しているように、eスポーツも遠からず若者層にとってアニメと同じ「エンタメの基礎教養」になるものと考えています。

企業の皆様におかれましては、eスポーツへの理解の有無が、リクルーティング面を始めとする将来の企業価値創造の一部となる可能性があるとご理解いただき、積極的な接点をお造りいただけますようお勧めいたします。

埼玉県eスポーツ連合は皆様の疑問質問にいつでもお答えいたします。お気軽にご質問ください。

